別紙

彩の国資源循環工場運営協定に基づく環境調査結果

県では、彩の国資源循環工場運営協定に基づいて、周辺環境の調査を行っています。
このたび、周辺環境調査のうち、令和８年度第２回大気質、第２回防災調節池の水質、第２回雨水の水質、第２回悪臭及び化学物質の調査結果がまとまりました。
今回の測定では、大気質の１項目が、１地点で彩の国資源循環工場運営協定に基づく基準を上回りました。その概要は以下のとおりです。

大気質（第２回）の調査概要

1　測定場所
　No.1、No.2、No.3、No.4、No.5、No.6、No.7
2　測定日　令和８年７月９日（木）～　７月１５日（水）（ダイオキシン類以外）
　　令和８年７月９日（木）～　７月１６日（木）（ダイオキシン類）
3　測定項目及び測定値　　別表１のとおり
　今回の測定では、No3の地点で、浮遊粒子状物質の１時間値の期間最大値が運営協定書に定める基準を上回りました。

防災調節池の水質（第２回）の調査概要

1　採水場所　No.8
2　採水日　　令和８年９月１４日（月）
3　測定項目及び測定値　　別表２のとおり
　今回の測定では、全て環境基準又は排水基準を下回っています。

防災調節池に流入する雨水の水質（第２回）の調査概要

1　採水場所　No.9
2　採水日　　令和８年７月６日（月）
3　測定項目及び測定値　　別表３のとおり
　今回の測定では、全て環境基準又は排水基準を下回っています。

１３号埋立地南側防災調節池に流入する雨水の水質（第２回）の調査概要

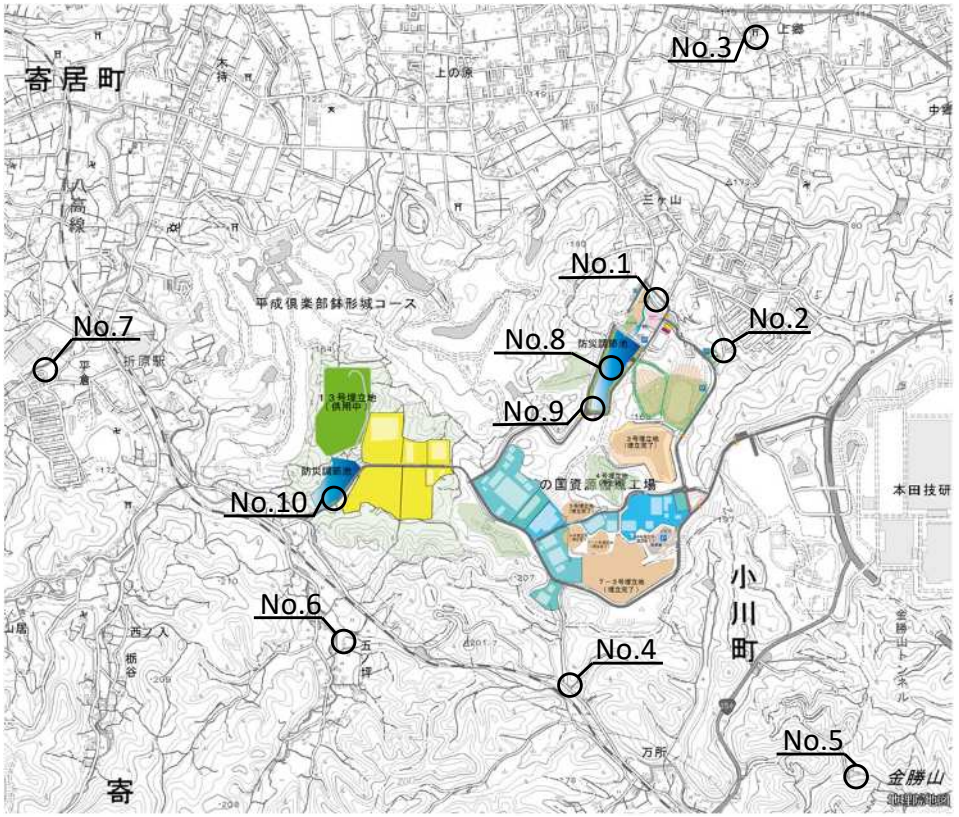
1　採水場所　No.10
2　採水日　令和８年７月６日（月）
3　測定項目及び測定値　　別表４のとおり
　今回の測定では、全て環境基準又は排水基準を下回っています。

悪臭（第２回）の調査概要

1　測定場所　No.1、No.2、No.4、No.6
2　測定日　令和８年８月１７日（月）
3　測定項目及び測定値　　別表５のとおり
　今回の測定では、全て運営協定書に定める基準を下回っています。

化学物質の調査概要

1　測定場所
　No.1、No.2、No.3、No.4、No.5、No.6、No.7
2　測定日　令和８年７月１３日（月）～７月１５日（水）（アスベスト）
　　令和８年７月１４日（火）～７月１５日（水）（アスベスト以外）
3　測定項目及び測定値　　別表６のとおり
　今回の測定では、全て有害大気汚染物質に係る規制基準や作業環境基準等を下回っています。



大気質

第2回の測定において、天神社内(No.3)の地点で、浮遊粒子状物質の1時間値の期間最大値が運営協定基準を超過しました。基準超過は、調査した7地点中1地点の7月12日(日)20時から21時のみでした。他の測定項目及び測定期間については基準値以内であることから、一時的な要因によるものであると推測されます。

測定実施期間

第1回　令和8年5月19日(火)から5月25日(月)(ダイオキシン類以外)　　第3回
※天神社内(No.3)は令和8年5月21日(木)から5月27日(水)
令和8年5月19日(火)から5月26日(火)(ダイオキシン類)

第2回　令和8年7月9日(木)から7月15日(水)(ダイオキシン類以外)　　第4回
令和8年7月9日(木)から7月16日(木)(ダイオキシン類)

				オリエンタル火工㈱所有地前(No.1)					蔵田地区内(No.2)				
測定項目		単位	運営協定基準	第1回	第2回	第3回	第4回	第2回測定結果について	第1回	第2回	第3回	第4回	第2回測定結果について
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値の期間最大値	ppm	0.04以下	0.001	0.000			運営協定基準を満たしていた。	0.000	0.002			運営協定基準を満たしていた。
	1時間値の期間最大値	ppm	0.1以下	0.002	0.001			運営協定基準を満たしていた。	0.002	0.002			運営協定基準を満たしていた。
一酸化炭素	1時間値の1日平均値の期間最大値	ppm	10以下	0.2	0.2			運営協定基準を満たしていた。	0.2	0.2			運営協定基準を満たしていた。
	1時間値の8時間平均値の期間最大値	ppm	20以下	0.3	0.3			運営協定基準を満たしていた。	0.2	0.2			運営協定基準を満たしていた。
二酸化窒素	1時間値の1日平均値の期間最大値	ppm	0.06以下	0.013	0.007			運営協定基準を満たしていた。	0.014	0.009			運営協定基準を満たしていた。
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値の期間最大値	mg/m^3	0.1以下	0.023	0.029			運営協定基準を満たしていた。	0.022	0.028			運営協定基準を満たしていた。
	1時間値の期間最大値	mg/m^3	0.2以下	0.049	0.080			運営協定基準を満たしていた。	0.046	0.048			運営協定基準を満たしていた。
ダイオキシン類		$pg-TEQ/m^3$	0.6以下	0.0038	0.0023			運営協定基準を満たしていた。	0.0038	0.0073			運営協定基準を満たしていた。

				天神社内(No.3)					木呂子地区内(No.4)				
測定項目		単位	運営協定基準	第1回	第2回	第3回	第4回	第2回測定結果について	第1回	第2回	第3回	第4回	第2回測定結果について
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値の期間最大値	ppm	0.04以下	0.000	0.000			運営協定基準を満たしていた。	0.000	0.000			運営協定基準を満たしていた。
	1時間値の期間最大値	ppm	0.1以下	0.001	0.000			運営協定基準を満たしていた。	0.002	0.001			運営協定基準を満たしていた。
一酸化炭素	1時間値の1日平均値の期間最大値	ppm	10以下	0.4	0.2			運営協定基準を満たしていた。	0.4	0.3			運営協定基準を満たしていた。
	1時間値の8時間平均値の期間最大値	ppm	20以下	0.4	0.2			運営協定基準を満たしていた。	0.5	0.3			運営協定基準を満たしていた。
二酸化窒素	1時間値の1日平均値の期間最大値	ppm	0.06以下	0.005	0.005			運営協定基準を満たしていた。	0.005	0.004			運営協定基準を満たしていた。
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値の期間最大値	mg/m^3	0.1以下	0.015	0.031			運営協定基準を満たしていた。	0.023	0.026			運営協定基準を満たしていた。
	1時間値の期間最大値	mg/m^3	0.2以下	0.031	0.218			運営協定基準を超過していた。	0.039	0.040			運営協定基準を満たしていた。
ダイオキシン類		$pg-TEQ/m^3$	0.6以下	0.0031	0.0075			運営協定基準を満たしていた。	0.0023	0.0045			運営協定基準を満たしていた。

				埼玉県小川げんきプラザ内(No.5)					五ノ坪集落センター(No.6)				
測定項目		単位	運営協定基準	第1回	第2回	第3回	第4回	第2回測定結果について	第1回	第2回	第3回	第4回	第2回測定結果について
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値の期間最大値	ppm	0.04以下	0.001	0.003			運営協定基準を満たしていた。	0.000	0.000			運営協定基準を満たしていた。
	1時間値の期間最大値	ppm	0.1以下	0.007	0.013			運営協定基準を満たしていた。	0.003	0.003			運営協定基準を満たしていた。
一酸化炭素	1時間値の1日平均値の期間最大値	ppm	10以下	0.2	0.2			運営協定基準を満たしていた。	0.4	0.3			運営協定基準を満たしていた。
	1時間値の8時間平均値の期間最大値	ppm	20以下	0.2	0.3			運営協定基準を満たしていた。	0.5	0.3			運営協定基準を満たしていた。
二酸化窒素	1時間値の1日平均値の期間最大値	ppm	0.06以下	0.009	0.008			運営協定基準を満たしていた。	0.005	0.003			運営協定基準を満たしていた。
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値の期間最大値	mg/m^3	0.1以下	0.022	0.030			運営協定基準を満たしていた。	0.024	0.029			運営協定基準を満たしていた。
	1時間値の期間最大値	mg/m^3	0.2以下	0.031	0.049			運営協定基準を満たしていた。	0.083	0.038			運営協定基準を満たしていた。
ダイオキシン類		$pg-TEQ/m^3$	0.6以下	0.0034	0.0079			運営協定基準を満たしていた。	0.0042	0.0052			運営協定基準を満たしていた。

				平倉住宅脇(No.7)				
測定項目		単位	運営協定基準	第1回	第2回	第3回	第4回	第2回測定結果について
二酸化硫黄	1時間値の1日平均値の期間最大値	ppm	0.04以下	0.002	0.000			運営協定基準を満たしていた。
	1時間値の期間最大値	ppm	0.1以下	0.005	0.002			運営協定基準を満たしていた。
一酸化炭素	1時間値の1日平均値の期間最大値	ppm	10以下	0.2	0.2			運営協定基準を満たしていた。
	1時間値の8時間平均値の期間最大値	ppm	20以下	0.2	0.2			運営協定基準を満たしていた。
二酸化窒素	1時間値の1日平均値の期間最大値	ppm	0.06以下	0.005	0.004			運営協定基準を満たしていた。
浮遊粒子状物質	1時間値の1日平均値の期間最大値	mg/m^3	0.1以下	0.024	0.030			運営協定基準を満たしていた。
	1時間値の期間最大値	mg/m^3	0.2以下	0.032	0.045			運営協定基準を満たしていた。
ダイオキシン類		$pg-TEQ/m^3$	0.6以下	0.0033	0.0048			運営協定基準を満たしていた。

【参考１】浮遊粒子状物質について

○大気中に浮遊する粒子状物質であって、その粒径が10μm以下＊のもの。発生源として、工場・事業場等の産業活動や、自動車の運行に伴い発生するもの、風による土壌粒子の舞い上がり等の自然環境によるものもある。呼吸により体内に入り、肺や気管に沈着して呼吸器に影響を及ぼすといわれている。

○環境基準は「１時間値の１日平均値が0.10mg/m³以下であり、かつ、１時間値が0.20mg/m³以下であること。」
　また、環境基準は、人の健康を保護する上で維持されることが望ましい基準として設定されるものであり、大気環境濃度が基準値を超過した場合でも、直ちに人の健康に影響が生じるものではないとされている。

＊μm（マイクロメートル）：100万分の1メートル

【参考２】天神社内(No.3)分析結果

浮遊粒子状物質

測定場所：天神社内
測定年月日：2026年7月9日～2026年7月15日
測定の対象：浮遊粒子状物質
単位：mg/m³

月日 / 時間	7月9日	7月10日	7月11日	7月12日	7月13日	7月14日	7月15日	有効数	最大値	最小値	平均値
0:00 ～ 1:00	0.020	0.017	0.015	0.020	0.026	0.026	0.033	7	0.033	0.015	0.022
1:00 ～ 2:00	0.022	0.016	0.010	0.022	0.024	0.027	0.033	7	0.033	0.010	0.022
2:00 ～ 3:00	0.022	0.022	0.012	0.019	0.023	0.022	0.030	7	0.030	0.012	0.021
3:00 ～ 4:00	0.021	0.024	0.012	0.019	0.020	0.025	0.028	7	0.028	0.012	0.021
4:00 ～ 5:00	0.019	0.021	0.011	0.021	0.016	0.020	0.027	7	0.027	0.011	0.019
5:00 ～ 6:00	0.022	0.023	0.016	0.017	0.015	0.019	0.032	7	0.032	0.015	0.021
6:00 ～ 7:00	0.014	0.019	0.013	0.017	0.016	0.013	0.027	7	0.027	0.013	0.017
7:00 ～ 8:00	0.011	0.012	0.012	0.015	0.015	0.013	0.026	7	0.026	0.011	0.015
8:00 ～ 9:00	0.012	0.014	0.015	0.015	0.014	0.016	0.024	7	0.024	0.012	0.016
9:00 ～ 10:00	0.015	0.010	0.017	0.018	0.011	0.000	0.024	7	0.024	0.000	0.014
10:00 ～ 11:00	0.015	0.019	0.010	0.025	0.006	0.015	0.031	7	0.031	0.006	0.017
11:00 ～ 12:00	0.022	0.019	0.017	0.021	0.020	0.024	0.033	7	0.033	0.017	0.022
12:00 ～ 13:00	0.024	0.019	0.020	0.024	0.020	0.027	0.031	7	0.031	0.019	0.024
13:00 ～ 14:00	0.024	0.017	0.018	0.027	0.026	0.023	0.028	7	0.028	0.017	0.023
14:00 ～ 15:00	0.021	0.013	0.022	0.026	0.029	0.022	0.024	7	0.029	0.013	0.022
15:00 ～ 16:00	0.020	0.014	0.018	0.030	0.031	0.028	0.026	7	0.031	0.014	0.024
16:00 ～ 17:00	0.018	0.013	0.017	0.026	0.043	0.023	0.024	7	0.043	0.013	0.023
17:00 ～ 18:00	0.016	0.010	0.016	0.034	0.035	0.021	0.035	7	0.035	0.010	0.024
18:00 ～ 19:00	0.016	0.015	0.019	0.024	0.029	0.021	0.032	7	0.032	0.015	0.022
19:00 ～ 20:00	0.017	0.010	0.018	0.027	0.035	0.019	0.032	7	0.035	0.010	0.023
20:00 ～ 21:00	0.010	0.014	0.017	0.218	0.033	0.019	0.033	7	0.218	0.010	0.049
21:00 ～ 22:00	0.014	0.013	0.016	0.030	0.031	0.022	0.029	7	0.031	0.013	0.022
22:00 ～ 23:00	0.017	0.017	0.020	0.029	0.030	0.027	0.037	7	0.037	0.017	0.025
23:00 ～ 0:00	0.022	0.017	0.029	0.027	0.026	0.029	0.032	7	0.032	0.017	0.026
有効数	24	24	24	24	24	24	24	168	—	—	—
最大値	0.024	0.024	0.029	0.218	0.043	0.029	0.037	—	0.218	—	—
最小値	0.010	0.010	0.010	0.015	0.006	0.000	0.024	—	—	0.000	—
平均値	0.018	0.016	0.016	0.031	0.024	0.021	0.030	—	0.031	0.016	0.022

注）″0.000″は測定下限値未満(<0.001)を示す。

別表2

水質(防災調節池)

測定(採水)日
第1回　令和8年5月22日(金)　　第2回　令和8年9月14日(月)
第3回　　第4回

採水場所:防災調節池の中央付近

	測定項目	単位	第1回	第2回	第3回	第4回	第2回測定結果について
1	水素イオン濃度		8.5	8.5			あてはめる類型はないが、A類型の環境基準(6.5～8.5)を満たしていた。
2	生物化学的酸素要求量	mg/L	2.7	1.4			あてはめる環境基準はないが排水基準(25以下)を満たしていた。
3	化学的酸素要求量		7.9	6.6			
4	浮遊物質量		5.1	5.9			あてはめる類型はないがA類型の環境基準(25以下)を満たしていた。
5	ﾉﾙﾏﾙﾍｷｻﾝ抽出物質含有量		0.5未満	0.5未満			－
	ﾉﾙﾏﾙﾍｷｻﾝ抽出物質含有量(鉱油類含有量)		0.5未満	0.5未満			あてはめる環境基準はないが排水基準(5以下)を満たしていた。
	ﾉﾙﾏﾙﾍｷｻﾝ抽出物質含有量(動植物油脂類含有量)		2.5未満	2.5未満			あてはめる環境基準はないが排水基準(30以下)を満たしていた。
6	フェノール類含有量		0.005未満	0.005未満			あてはめる環境基準はないが排水基準(1以下)を満たしていた。
7	銅含有量		0.01未満	0.01未満			あてはめる環境基準はないが排水基準(3以下)を満たしていた。
8	亜鉛含有量		0.014	0.014			あてはめる環境基準はない。参考値として比較している指定水域の環境基準は0.03以下である。
9	鉄含有量		0.18	0.52			
	溶解性鉄含有量		0.10未満	0.15			あてはめる環境基準はないが排水基準(10以下)を満たしていた。
10	マンガン含有量		0.16	0.06			
	溶解性マンガン含有量		0.08	0.01			あてはめる環境基準はないが排水基準(10以下)を満たしていた。
11	クロム含有量		0.10未満	0.10未満			あてはめる環境基準はないが排水基準(2以下)を満たしていた。
12	ふっ素含有量		0.11	0.07			環境基準(0.8以下)を満たしていた。
13	大腸菌数	CFU/mL	8未満	8未満			あてはめる環境基準はないが排水基準(800以下)を満たしていた。
14	窒素含有量	mg/L	0.91	0.86			あてはめる環境基準はないが排水基準(120以下)を満たしていた。
15	りん含有量		0.050	0.031			あてはめる環境基準はないが排水基準(16以下)を満たしていた。
16	ｶﾄﾞﾐｳﾑ及びその化合物		0.0005未満	0.0005未満			環境基準(0.003以下)を満たしていた。
17	シアン化合物		不検出	不検出			環境基準(検出されない)を満たしていた。
18	有機りん化合物		0.01未満	0.01未満			あてはめる環境基準はないが排水基準(1以下)を満たしていた。
19	鉛及びその化合物		0.001未満	0.001未満			環境基準(0.01以下)を満たしていた。
20	六価ｸﾛﾑ化合物		0.005未満	0.005未満			環境基準(0.02以下)を満たしていた。
21	ひ素及びその化合物		0.001	0.001未満			環境基準(0.01以下)を満たしていた。
22	水銀及びｱﾙｷﾙ水銀その他の化合物		0.0005未満	0.0005未満			環境基準(0.0005以下)を満たしていた。
23	アルキル水銀化合物		不検出	不検出			環境基準(検出されない)を満たしていた。
24	ポリ塩化ビフェニル		不検出	不検出			環境基準(検出されない)を満たしていた。
25	ﾄﾘｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ		0.001未満	0.001未満			環境基準(0.01以下)を満たしていた。
26	ﾃﾄﾗｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ		0.001未満	0.001未満			環境基準(0.01以下)を満たしていた。
27	ｼﾞｸﾛﾛﾒﾀﾝ		0.002未満	0.002未満			環境基準(0.02以下)を満たしていた。
28	四塩化炭素		0.0002未満	0.0002未満			環境基準(0.002以下)を満たしていた。
29	1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾀﾝ		0.0004未満	0.0004未満			環境基準(0.004以下)を満たしていた。
30	1,1-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ		0.01未満	0.01未満			環境基準(0.1以下)を満たしていた。
31	ｼｽ-1,2-ｼﾞｸﾛﾛｴﾁﾚﾝ		0.004未満	0.004未満			環境基準(0.04以下)を満たしていた。
32	1,1,1-ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ		0.10未満	0.10未満			環境基準(1以下)を満たしていた。
33	1,1,2-ﾄﾘｸﾛﾛｴﾀﾝ		0.0006未満	0.0006未満			環境基準(0.006以下)を満たしていた。
34	1,3-ｼﾞｸﾛﾛﾌﾟﾛﾍﾟﾝ		0.0002未満	0.0002未満			環境基準(0.002以下)を満たしていた。
35	チウラム		0.0006未満	0.0006未満			環境基準(0.006以下)を満たしていた。
36	シマジン		0.0003未満	0.0003未満			環境基準(0.003以下)を満たしていた。
37	チオベンカルブ		0.002未満	0.002未満			環境基準(0.02以下)を満たしていた。
38	ベンゼン		0.001未満	0.001未満			環境基準(0.01以下)を満たしていた。
39	セレン及びその化合物		0.001未満	0.001未満			環境基準(0.01以下)を満たしていた。
40	ほう素及びその化合物		0.04	0.03			環境基準(1以下)を満たしていた。
41	ｱﾝﾓﾆｱ、ｱﾝﾓﾆｳﾑ化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物		0.10未満	0.62			あてはめる環境基準はないが排水基準(100以下)を満たしていた。
42	1,4-ジオキサン		0.005未満	0.005未満			環境基準(0.05以下)を満たしていた。
43	溶存酸素量		9.0	11.9			あてはめる類型はないが、A類型の環境基準(7.5以上)を満たしていた。
44	透視度	度	>50	>50			－
参考	水温	℃	22.7	28.5			
	水色	－	淡黄緑色	淡灰黄色			
	クロロフィルa	μg/L	18	2未満			

別表3

水質(防災調節池に流入する雨水)

測定(採水)日

第1回　令和8年6月5日(金)

第2回　令和8年7月6日(月)

第3回

第4回

	測定項目	単位	第1回	第2回	第3回	第4回	第2回測定結果について
1	カドミウム及びその化合物	mg/L	0.0005未満	0.0005未満			環境基準(0.003以下)を満たしていた。
2	シアン化合物		不検出	不検出			環境基準(検出されない)を満たしていた。
3	有機燐化合物		0.01未満	0.01未満			あてはめる環境基準はないが排水基準(1以下)を満たしていた。
4	鉛及びその化合物		0.001未満	0.001			環境基準(0.01以下)を満たしていた。
5	六価ｸﾛﾑ及びその化合物		0.011	0.005未満			環境基準(0.02以下)を満たしていた。
6	ヒ素及びその化合物		0.005	0.002			環境基準(0.01以下)を満たしていた。
7	水銀及びｱﾙｷﾙ水銀その他の水銀化合物		0.0005未満	0.0005未満			環境基準(0.0005以下)を満たしていた。
8	アルキル水銀化合物		不検出	不検出			環境基準(検出されない)を満たしていた。
9	ポリ塩化ビフェニル		不検出	不検出			環境基準(検出されない)を満たしていた。
10	ジクロロメタン		0.002未満	0.002未満			環境基準(0.02以下)を満たしていた。
11	四塩化炭素		0.0002未満	0.0002未満			環境基準(0.002以下)を満たしていた。
12	1,2－ジクロロエタン		0.0004未満	0.0004未満			環境基準(0.004以下)を満たしていた。
13	1,1－ジクロロエチレン		0.01未満	0.01未満			環境基準(0.1以下)を満たしていた。
14	シス－1,2ジクロロエチレン		0.004未満	0.004未満			環境基準(0.04以下)を満たしていた。
15	1,1,1－トリクロロエタン		0.10未満	0.10未満			環境基準(1以下)を満たしていた。
16	1,1,2－トリクロロエタン		0.0006未満	0.0006未満			環境基準(0.006以下)を満たしていた。
17	1,3－ジクロロプロペン		0.0002未満	0.0002未満			環境基準(0.002以下)を満たしていた。
18	チウラム		0.0006未満	0.0006未満			環境基準(0.006以下)を満たしていた。
19	シマジン		0.0003未満	0.0003未満			環境基準(0.003以下)を満たしていた。
20	チオベンカルブ		0.002未満	0.002未満			環境基準(0.02以下)を満たしていた。
21	ベンゼン		0.001未満	0.001未満			環境基準(0.01以下)を満たしていた。
22	セレン及びその化合物		0.001未満	0.001未満			環境基準(0.01以下)を満たしていた。
23	トリクロロエチレン		0.001未満	0.001未満			環境基準(0.01以下)を満たしていた。
24	テトラクロロエチレン		0.001未満	0.001未満			環境基準(0.01以下)を満たしていた。
25	ほう素及びその化合物		0.12	0.07			環境基準(1以下)を満たしていた。
26	ふっ素及びその化合物		0.18	0.10			環境基準(0.8以下)を満たしていた。
27	ｱﾝﾓﾆｱ､ｱﾝﾓﾆｳﾑ化合物､亜硝酸化合物及び硝酸化合物		2.6	3.0			あてはめる環境基準はないが排水基準(100以下)を満たしていた。
28	1,4－ジオキサン		0.005未満	0.005未満			環境基準(0.05以下)を満たしていた。
29	浮遊物質量		－	1.7			あてはめる類型はないが、A類型の環境基準(25)を満たしていた。
30	ダイオキシン類	pg-TEQ/L	－	0.42			環境基準(年平均値で1以下)を満たしていた。

別表4

水質(13号埋立地南側防災調節池に流入する雨水)

測定(採水)日

第1回　令和8年6月5日(金)

第2回　令和8年7月6日(月)

第3回

第4回

	測定項目	単位	第1回	第2回	第3回	第4回	第2回測定結果について
1	カドミウム及びその化合物	mg/L	0.0005未満	0.0005未満			環境基準(0.003以下)を満たしていた。
2	シアン化合物		不検出	不検出			環境基準(検出されない)を満たしていた。
3	有機燐化合物		0.01未満	0.01未満			あてはめる環境基準はないが排水基準(1以下)を満たしていた。
4	鉛及びその化合物		0.001未満	0.002			環境基準(0.01以下)を満たしていた。
5	六価ｸﾛﾑ及びその化合物		0.005未満	0.005未満			環境基準(0.02以下)を満たしていた。
6	ヒ素及びその化合物		0.001未満	0.001未満			環境基準(0.01以下)を満たしていた。
7	水銀及びｱﾙｷﾙ水銀その他の水銀化合物		0.0005未満	0.0005未満			環境基準(0.0005以下)を満たしていた。
8	アルキル水銀化合物		不検出	不検出			環境基準(検出されない)を満たしていた。
9	ポリ塩化ビフェニル		不検出	不検出			環境基準(検出されない)を満たしていた。
10	ジクロロメタン		0.002未満	0.002未満			環境基準(0.02以下)を満たしていた。
11	四塩化炭素		0.0002未満	0.0002未満			環境基準(0.002以下)を満たしていた。
12	1，2－ジクロロエタン		0.0004未満	0.0004未満			環境基準(0.004以下)を満たしていた。
13	1，1－ジクロロエチレン		0.01未満	0.01未満			環境基準(0.1以下)を満たしていた。
14	シス－1，2ジクロロエチレン		0.004未満	0.004未満			環境基準(0.04以下)を満たしていた。
15	1，1，1－トリクロロエタン		0.10未満	0.10未満			環境基準(1以下)を満たしていた。
16	1，1，2－トリクロロエタン		0.0006未満	0.0006未満			環境基準(0.006以下)を満たしていた。
17	1，3－ジクロロプロペン		0.0002未満	0.0002未満			環境基準(0.002以下)を満たしていた。
18	チウラム		0.0006未満	0.0006未満			環境基準(0.006以下)を満たしていた。
19	シマジン		0.0003未満	0.0003未満			環境基準(0.003以下)を満たしていた。
20	チオベンカルブ		0.002未満	0.002未満			環境基準(0.02以下)を満たしていた。
21	ベンゼン		0.001未満	0.001未満			環境基準(0.01以下)を満たしていた。
22	セレン及びその化合物		0.001未満	0.001未満			環境基準(0.01以下)を満たしていた。
23	トリクロロエチレン		0.001未満	0.001未満			環境基準(0.01以下)を満たしていた。
24	テトラクロロエチレン		0.001未満	0.001未満			環境基準(0.01以下)を満たしていた。
25	ほう素及びその化合物		0.02	0.03			環境基準(1以下)を満たしていた。
26	ふっ素及びその化合物		0.06	0.05未満			環境基準(0.8以下)を満たしていた。
27	ｱﾝﾓﾆｱ、ｱﾝﾓﾆｳﾑ化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物		4.7	3.4			あてはめる環境基準はないが排水基準(100以下)を満たしていた。
28	1，4－ジオキサン		0.005未満	0.005未満			環境基準(0.05以下)を満たしていた。
29	浮遊物質量		－	2.6			あてはめる類型はないが、A類型の環境基準(25)を満たしていた。
30	ダイオキシン類	pg-TEQ/L	－	0.23			環境基準(年平均値で1以下)を満たしていた。

別表5

悪臭

測定(採取)日　　令和8年8月17日(月)

測定項目	単位	運営協定基準	結果				測定結果について
			オリエンタル火工(株)所有地前 (No.1)	蔵田地区内 (No.2)	木呂子地区内 (No.4)	五ノ坪集落センター (No.6)	
アンモニア	ppm	—	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	
メチルメルカプタン	ppm	—	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	
硫化水素	ppm	—	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	
硫化メチル	ppm	—	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	
二硫化メチル	ppm	—	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	
トリメチルアミン	ppm	—	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	
アセトアルデヒド	ppm	—	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
プロピオンアルデヒド	ppm	—	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
ノルマルブチルアルデヒド	ppm	—	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
イソブチルアルデヒド	ppm	—	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
ノルマルバレルアルデヒド	ppm	—	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
イソバレルアルデヒド	ppm	—	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	
イソブタノール	ppm	—	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	
酢酸エチル	ppm	—	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	
メチルイソブチルケトン	ppm	—	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	
トルエン	ppm	—	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	
スチレン	ppm	—	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	
キシレン	ppm	—	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	
プロピオン酸	ppm	—	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	
ノルマル酪酸	ppm	—	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	
ノルマル吉草酸	ppm	—	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	
イソ吉草酸	ppm	—	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	0.0005未満	
臭気濃度	—		21	10未満	14	10未満	
臭気指数	15		13	10未満	11	10未満	全地点で運営協定基準を満たしていた。

※「未満」、「以下」とは、測定できる限界を下回っているということです。

別表6

化学物質

測定(採取)期間

アスベスト　令和8年7月13日(月) ～7月15日(水)

その他　令和8年7月14日(火) ～7月15日(水)

測定項目	単位	結果							測定結果について
		オリエンタル火工(株)所有地前 No.1	蔵田地区内 No.2	天神社内 No.3	木呂子地区内 No.4	埼玉県小川げんきプラザ内 No.5	五ノ坪集落センター No.6	平倉住宅脇 No.7	
ホルムアルデヒド	μg/m^3	5.4	4.8	5.4	4.3	5.1	5.2	5.3	環境基準はないが、工場等の敷地境界線上での基準(21)以内であった。 比較した基準:埼玉県生活環境保全条例に基づく有害大気汚染物質に係る規制基準
シアン類	μg/m^3	30未満	30未満	30未満	30未満	30未満	30未満	30未満	環境基準はないが、工場等における作業環境の基準(3ppm≒3500μg/m^3)以内であった。 比較した基準:労働安全衛生法に基づく作業環境評価基準(シアン化水素)
水銀	μg/m^3	0.0029	0.0025	0.0029	0.0023	0.0025	0.0026	0.0025	環境基準はないが、環境における指針値(0.04)以内であった。 比較した基準:国が定めた環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値(指針値)
アスベスト(総繊維数濃度)	本/ℓ	0.1	0.2	0.5	0.2	0.3	0.2	0.3	環境基準はないが、工場等の敷地境界線上での基準(10)以内であった。 比較した基準:大気汚染防止法に係る規制基準 ※値は測定期間中の最大値
イソシアネート類	μg/m^3	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	0.5未満	環境基準はないが、工場等における作業環境の基準(0.005ppm≒35μg/m^3)以内であった。 比較した基準:労働安全衛生法に基づく作業環境評価基準(トリレンジイソシアネート)
アクリロニトリル	μg/m^3	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	0.2未満	環境基準はないが、環境における指針値(2)以内であった。 比較した基準:国が定めた環境中の有害大気汚染物質による健康リスクの低減を図るための指針となる数値(指針値)

※「未満」とは、測定できる限界又は比較基準に合わせて報告を求めている下限値を下回っているということです。